

2010年10月アーカイブ

【口蹄疫】10／29(金)宮日新聞より・・・

管理人 (2010年10月29日 10:21) | [個別ページ](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

●【元気な宮崎を全国発信】 《野外音楽イベント》 7日 宮崎市

<シンガー・ソングライター 泉谷さん意気込み語る
>

口蹄疫復興を支援するため、来月7日に宮崎市で開催する野外音楽イベント「水平線の花火と音楽」。

発起人の一人であるシンガー・ソングライターの泉谷しげるさんが28日、宮崎日日新聞社を訪れ、意気込みを語った……

●【農家苦悩伝えたい】 西都市町が体験を本に

西都市の橋田和実市長は、口蹄疫問題を振り返った著書「畜産市長の『口蹄疫』130日の闘い」を出版した。

現地で防疫の陣頭指揮を執った経験を踏まえ、国や県との対策の温度差、自ら携わった家畜の殺処分の生々しさ、埋却地交渉の難しさなどをつづっている。

処分され重機でつり上げられた牛、雨でぬかるんだ埋却地で疲れ切った表情で作業を進める職員など、現場の生々しさを伝えている。

●【財政支援など要望】 総務相を知事訪問

東国原知事は28日、片山善博総務相と五十嵐文彦財務副大臣を訪ね、口蹄疫で今後新たな問題が生じた際の財政支援を要望した。

国が決定した110億円規模の事業を盛り込んだ復興支援対策や、殺処分に応じた農家に対する手当金などの免税化への議員立法を後押ししたことへ、謝意の伝達も含め両氏を訪問した。

10／24(日)第50回トントロン軽トラ市！

管理人 (2010年10月28日 16:07) | [個別ページ](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)



10/24(日)第50回トロンロン軽トラ市が開催されました♪

■天気:ずっと雨・・・

■来場者数:約5,000人(主催者発表)

■視察:長崎県松浦市まつうら商工会議所様(4名)

■出店台数:約125台(5台当日キャンセル)

雨にもかかわらず、たくさんのお客様が来られました♪
ありがとうございました～！

<イベント案内>

①9:00～ (農)香川ランチ様提供「卵のつかみどり」(本部席)



今月、初めてお目見えしたイベントです。

**商工会員の(農)香川ランチさんから今回1,500個の卵を寄付して
頂きました♪**

ありがとうございますっ！

**卵をつかんでは大変なので、ゴルフボールを卵に見立てて掴めた数
だけ卵を配布します。**

どしゃぶりの雨の中、長い列ができました♪



みなさん、4個か5個が多かったです。中には6個掴んだ方もいらっしゃいましたよ～



香川さんもスタッフとして参加してくれましたよ～♪

②10:00～メバチマグロのにぎり1,000貫ふるまい(竹乃屋にて)



商工会女性部10名の方と、寿司「ますや」の門脇さん、「樹昌」の甲斐田さん、「市来原商店」の市来原委員長と「ほてい」の河野(仁)部会長はじめ、たくさんの方のご協力をいただき、無事ふるまいができました。ありがとうございました♪



ふるまい分が完成っ★



ずっと長〜い行列ができました♪

③9:30～毎月恒例！地場産オークション(あけのビルにて)



■番外編■



とつじょ！！

本部前に軽トラ君が現れました！！

スタッフ・・・何も聞いていません・・・一体何者？！

と思ったら、こっそり準備していた様です。

あ～びっくりしたあ

こういう心遣い、感謝ですっ☆



軽トラ君と、トラのおじさん☆

トラのおじさんは「安いよ～買ってえええ！」と色んなお店をアピールしていました。

ナイスっ！！

来月は晴れるかなあ・・・晴れて欲しいです！

次回は 11月28日(日)第51回です。

皆様、是非ご来場くださいね～！！！！

【口蹄疫】10／28(木)宮日新聞より・・・

管理人 (2010年10月28日 14:53) | 個別ページ | コメント(0) | トラックバック(0)

●【酪農再開へ乳牛25頭】茨城から到着 JA、農家に売却 <都城>

口蹄疫で被災した児湯地域など7市町の酪農農家が経営再開に向け導入する乳牛の素牛25頭が27日、茨城県から都城市御池町の県畜産公社の牛舎に到着した。

乳牛素牛確保への協力呼び掛けに同県が応じた。

11月1日予定の経営再開まで同所で飼育される。

今度は『鳥インフルエンザ』の話題です・・・

●【鳥フル発生防げ】 国内侵入、高まる危機感 県、啓発徹底へ

《農家は防疫態勢強化》

北海道で野生のカモのふんから高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されたことを受け、2007年に発生を経験している本県でも緊張が高まっている。

県は27日、庁内関係部署の連絡会議を開催。

農家は防疫対策の強化に乗り出した。

口蹄疫の影響が尾を引く畜産業界は「鳥フルまで発生すれば大きな打撃」と危機感が強い。

口蹄疫の教訓もあり、素早い対応が目立っている。

【口蹄疫・再生】10／19(火)宮日新聞より・・・

管理人 (2010年10月19日 15:31) | [個別ページ](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

●【国・県の連携議論】 第三者検証委 きょう初の意見交換 <農水省>

口蹄疫への国や県の対応などを第三者が検証する農林水産省の口蹄疫対策検証委員会は19日、県の検証委員会と初めて意見交換会を行う。

県の委員会は20農場での聞き取りやアンケート、2回の会議を通じて「危機管理における国や県との連携強化」など重要課題として3点を指摘しており、同日もこうした議論が中心となりそうだ。

●【小中学校の復興行事支援】 24校計画を承認 <市教委>

復興事業の一環として、宮崎市内73の小中学校単位で行われる行事を支援する市教委の「みやざきっ子応援事業」で、事業計画の審査会は18日、同市役所であった。

この日は自治会やPTA関係者ら委員6人が出席。計画そのものへの意見はなく「(計画申請まで時間が短く)バザーなど従来から行っている行事に併せた計画が多かった」「これを機に地域と学校の結び付きが強まればいい」といった感想があった。

事業費は730万円。既に一部の小中学校では行事が行われている。

« [2010年9月](#) | [メインページ](#) | [アーカイブ](#) | [2010年11月](#) »

カウンター
 カウンター